第４学年「ユネスコエコパーク，水を探れ，守れ！」ＥＳＤストーリーマップ

＜学習テーマ＞　只見町の豊かな自然を守るために，わたしたちができることはなんだろう。

４　月　｜　５　月　｜　６　月　｜　７　月　｜　８　月　｜　９　月

土台となる資質・能力		新学習指導要領における育成すべき資質・能力
提案したり伝えたりする姿（プレゼンテーション力）	㋐	実践力（培った力を発揮）
自分の考えを持ち，交流し合う姿（コミュニケーション力）	㋑	実践力（培った力を発揮）
話し合いを通じて自分の考えを高める力（コラボレーション力）	㋒	実践力（培った力を発揮）
協力して社会づくりに参画する力	協	実践力（培った力を発揮）
問題を発見する力・解決する力	問	思考力（中核となる資質・能力）
論理的・批判的に考える力	論	思考力（中核となる資質・能力）
異なる考えを統合して考えを導き出したり新しいアイディアを生み出したりする力（イノベーション力）	㋑	思考力（中核となる資質・能力）
学びを振り返り自己をみつめる力（メタ認知力）	㋝	思考力（中核となる資質・能力）
振り返りから次に学ぶべきことを探す適応的学習能力	適	思考力（中核となる資質・能力）
基礎的・基本的な知識・技能（言語スキル・数量スキル）	基	基礎力（思考力を支えるベース）
ICT スキル　情報リテラシー（情報スキル）	情	基礎力（思考力を支えるベース）

≪理科≫「あたたかくなると」 問

・　春の生き物のようすを観察し，今後１年間の変化について調べていく見通しをもつ。

≪社会≫「住みよいくらしをつくる　水はどこから」

・　只見町の上下水道のしくみについて知る。　基　適

・　他地域の水質汚染の現状を知り，きれいな水を守るためにどのような取り組みができるのかを考える。

≪理科≫「雨水のゆくえと地面のようす」 問

・　雨水の行方と，地面の様子について調べる。

≪理科≫「暑くなると」 基

・　夏の生き物のようすを観察し，植物の成長と気温の関係について考える。

≪学活≫ 基

「身の回りの放しゃ線」

・　自然にある放射線や，医療で利用されている放射線について知る。

≪国語≫「ぼくは川」 コミ

・　二つの詩を読んで，感じたことを伝え合う。

○　３年生までの学習を想起し，ユネスコエコパークに登録された只見町の自然の豊かさについて話し合う。 ㋝　適

・　３年生では，只見町の自然について考えてきたよ。ブナ林にはいろいろな動物や植物が生きていたね。貴重な動植物もたくさんあったね。

・　只見の人たちは，豊かな自然を生かしてどんな生活を送ってきたのかな。

・　自然と共存していることを，たくさんの人に知ってもらいたいな。

○　疑問や願いから課題を設定する。

・　水辺の生き物について，さらに詳しく知りたいな。ブナセンターに行って調べてみよう。

・　只見の水はおいしいって聞くけど，本当かな？

・　水がきれいだとどんないいことがあるのかな？

※ これまでの実践から予想される児童の反応例

課題設定１
只見町の豊かな自然を守っていくためにはどうすればいいのだろう。

○　只見の水について調べる。 コア　情

・　黒谷川の水は透明できれいだね。

・　水辺にはたくさんの生き物がいるんだね。只見にたくさんいるイワナは，水がきれいなところでないと生きることができないと聞いたことがあるよ。

・　いろいろな大きさの石があるね。

・　水の流れが速いところと遅いところがあるよ。

・　水の量は増えたり減ったりするのかな。日によってちがいがあるのかな。

≪国語≫「お礼の気持ちを伝えよう」 コミ

・　相手や目的を意識して，伝えたいことを明確にして書く。

課題追究１
黒谷川を探検しよう。

≪道徳≫「たな田が変身」 協

・　自分が暮らす郷土に根付いた伝統や文化に親しみ，愛着をもって関わろうとする心情を育てる。

≪国語≫「聞き取りメモのくふう」 コミ　基

・　必要なことを記録したり，質問したりしながら聞く。

○　只見について資料などで詳しく調べる。 情　問　論

・　只見には黒谷川以外にも，只見川や伊南川があるよ。他の川はどうなんだろう。

・　なかよし活動で，黒谷川に行って遊んだね。水がとてもきれいで，生き物もたくさんいたね。

・　只見は水の郷って言われているよ。湧き水もたくさんあるみたいだね。

・　社会科の学習では，只見町の上下水道のしくみについて学習したよ。只見町には，ブナ林があるから豊富できれいな水を水道水として確保できるんだね。豊富な水は，只見町の雪とも関係しているみたいだね。

・　只見町の人たちは，自然の恵みを衣・食・住さまざま所に上手に取り入れているね。大切な自然の恵みをずっと守っていくための工夫もあるみたいだね。

・　昔の人たちは，川の水を家の方に引き込んで，水を利用して暮らしていたんだね。

・　黒谷川は新潟を通って海につながっているんだね。

課題追究２
只見の川と他の地域の川を比べてみよう。

≪なかよし活動≫ 基

・　只見の川に親しみ，川のめぐみを実感する。川の様子や川に住む生き物について知る。

≪社会≫ 基　㋑

「住みよいくらしをつくる　ごみのしょりと利用」

・　只見町のゴミ処理の仕組みや問題点について理解する。

・　他地域でのゴミ問題による様々な問題や,それらの問題が自分達の生活にも影響を与えることを知り,自分達でできることを考え実行しようとする。

○　只見の水について調べたことを発信する。 ㋐

・　只見の水について，たくさんの人に知ってもらおう！

◎　課題設定２につなげる。 適

・　只見の川はきれいだと分かった。でも，なぜこんなにきれいなんだろう。

・　もし川が汚れてしまったらどうなるのかな。

まとめ・ふり返り
調べたことをまとめよう。

≪学活≫

「只見町の水害と私たちができることを考える」 コミ　コア

・　新潟・福島豪雨災害について理解し，防災の必要性について考える。

海洋教育との関連	
陸の豊かさとの関連	
気候変動との関連	

第４学年「ユネスコエコパーク，水を探れ，守れ！」ＥＳＤストーリーマップ

１０月	１１月	１２月	１　月	２　月

土台となる資質・能力		新学習指導要領における育成すべき資質・能力
提案したり伝えたりする姿（プレゼンテーション力）	㋐	実践力（培った力を発揮）
自分の考えを持ち，交流し合う姿（コミュニケーション力）	㋑	
話し合いを通じて自分の考えを高める力（コラボレーション力）	㋒	
協力して社会づくりに参画する力	協	
問題を発見する力・解決する力	問	思考力（中核となる資質・能力）
論理的・批判的に考える力	論	
異なる考えを統合して考えを導き出したり新しいアイディアを生み出したりする力（イノベーション力）	㋑	
学びを振り返り自己をみつめる力（メタ認知力）	㋝	
振り返りから次に学ぶべきことを探す適応的学習能力	適	
基礎的・基本的な知識・技能（言語スキル・数量スキル）	基	基礎力（思考力を支えるベース）
ICT スキル　情報リテラシー（情報スキル）	情	

課題設定２ 地球温暖化とはなんだろう。

課題追究３ 地球温暖化について調べよう。

課題設定３ 地球温暖化を防ぐには。

課題追究４ 地球温暖化を防ぐ方法を調べよう。

まとめ・発信 温暖化について伝えよう。

課題設定４ 水を守ることと温暖化を防ぐことに共通点はないだろうか。

課題追究５ 只見の自然，特に美しい水を守るためにできることを調べよう。

まとめ・発信 只見の自然を守るためにできること伝えよう。

＜目指す児童像＞

水の豊かさの秘密や水（川）からもたらされる恵みについて気付くことのできる児童。他地域のつながりや，他地域の自然環境及び変化を知ることで，他地域と只見町との問題を関連付けて考えることができる児童。

○　地球温暖化と海面上昇の関連について話し合い，調べたい課題を決める。
- キリバスの話をケンタロ・オノさんから聞いたよ。島が水没しちゃうとか。
- 温暖化が進むと，何で海が高くなるのかな。
- そもそも温暖化って何だろう。

問 適

≪理科≫「自然のなかの水のすがた」 基
- 自然界の水の様子を調べる活動を通して，観察，実験などに関する技能を身につける。

○　地球温暖化をキーワードに，海面上昇に関係する事象について図書やインターネットを活用して調べる。 情
- 昔に比べて海水の温度がずいぶん上がっているよ。
- 地球上の全ての氷が溶けたら海面は何十メートルもあがるみたい。
- 海面の上昇以外にも，温暖化が原因でいろいろ問題が起きているらしいよ。
- 海面が上昇しないからといって，海に浮いている氷が溶けたらシロクマたちはどうやって生きていけばいいのかな。

≪国語≫「もしものときにそなえよう」 基 ㋐
- 調べたことをまとめて，自分の考えを書く。

○　地球温暖化を防ぐためにはどうすればいいか話し合う。 適
- 地球温暖化をそのままにしたら大変なことが起きそうだよね。

○　地球温暖化の原因を調べ，それを防ぐための具体的な解決策について調べる。 情
- 原因になっているのは，石油製品の使いすぎや海の埋め立て，食べ物の無駄や森林の伐採みたいだね。
- それぞれについて，どうしてそうなってしまったのか理由を調べてみよう。
- やめることが難しいものもあるけれど，自分たちでも取り組めるような原因もあるね。
- 食べ物の無駄をなくすことは，普段の食事の仕方を変えることで解決できるかもしれない。

≪理科≫「水のすがたと温度」 基 論
- 温度を変化させたときの水の体積や状態の変化を調べる活動を通して，それらについての理解を図る。

○　水を守ることと温暖化を防ぐことの共通点について話し合う。 ㋑
- 豊かな水を生み出すブナ林を守ることは，森林伐採を防ぐことで温暖化防止にもつながるかも。

○　ブナ林の保全という視点に立っての温暖化防止や豊かな水を守ることと，治水・防災という視点に立っての森林伐採や河川工事について，その矛盾点について話し合いながら，整合させていく方法を調べる。 コミ コラ
- ブナ林や河川を守ることは大切だけど，人間が生活するためにはそれを壊さないといけないこともあるよ。どうすればいいのかな。

○　温暖化について調べたことを発信する ㋐
- 温暖化が進むと，キリバスのような地域だけでなく，この只見にも大きな悪影響が出てしまうことを知ってもらおう。
- どのような方法でまとめたら，たくさんの人にわかりやすく伝えられるだろう。

≪総合≫「只見の四季を実感しよう（雪祭り雪像作り）」 協
- 雪像作りを通して，只見町の催しに関わる。
- 雪を只見のよさととらえ，それを取り入れた楽しみ方を実感する。

≪道徳≫「神戸のふっこうは，ぼくらの手で」 協
- どんな状況のときでも，自分の役割を自覚し，社会に対する奉仕や公共の精神をもち，人々の役に立つ喜びを味わって，主体的に働こうとする心情を育てる。

○　只見の自然を守ることが地球環境を守ることにつながることをふまえ，そのためにできる日常的な行動についての提案を多くの人に伝える。 情 ㋐ ㋝
- ブナ林を守ることで只見は豊かな水を得られるよ。
- ブナ林を守ることは森林を守ることにもつながるから，地球温暖化を防ぐことにもつながるよ。
- 只見の豊かな水を大切に使うためにできることを提案しよう。

≪学習発表会≫ ㋐
- 学習の成果を披露する活動を通し，表現力を高める。

≪総合≫「雪の役割と生活（つる細工）」
- つる細工作りを通して，郷土の民芸品に親しむ。